



1月5日はひ孫の4歳の誕生日でした。めでたいこと続きのお正月、家族をそばに感じる安心感におもわず笑顔がこぼれます。

今年のお正月も家族の絆で温かい。
すぐに会える安心できるぬくもりがここにあります。

柳谷 はる さん 大正15年生まれ 89歳 / むつ市川内町出身

私の小径

柳谷さんは2014年、一人
で通院した帰りにタクシーを降りて
自宅前で転倒しました。助けを呼ぶ
にも自宅には誰も居らず、転んだ状
態のまま、しばらくしてから近所の
人に発見されました。

すぐに救急車でむつ総合病院へ搬
送され、左大腿部骨折と診断、手術を
して治療のために3カ月の入院とな
りました。それまでは三男と四男と
の3人暮らしでしたが、手術後は歩
くことが不自由になり自宅での生活
が困難となったことで、施設への入
居を決めました。

初めはみちのく荘以外の施設へ入
居していたはるさん。自宅から遠い施
設だったために家族がなかなか会い
に来れず寂しい思いをしていました。

そんな中、2015年6月に縁
あって自宅から近い「特別養護老人
ホームみちのく荘」に移ることがで
き、それからは4人の息子や6人の
孫、そして2人のひ孫たちがしょっ
ちゅう遊びに来てくれます。

子どもたちは男ばかりだったため、
骨折するまでははるさんが家のことを
何でもしてきました。家事の中では特
に料理が得意です。お正月には自慢の
料理の腕を振るっていました。

柳谷家のお正月は毎年大きな鍋
いっぱい煮しめが作られ、それを
目当てに独立した長男と二男がやっ
てきます。茶わん蒸しも大量に作り、
正月料理がテーブル一面に並べられ
たその光景は見事でした。

「さあさあ、け。け。(け／＼食べて)」
と、はるさんはどんどん振る舞い
ます。柳谷家のお正月はいつも大
賑わいでお祭りのようでした。

自宅から気軽に来られる距離とい
うこともあり、土日には孫の上路ゆ
きさん(みちのくデイケアセンター職
員)がひ孫を連れて訪ねてくれます。
「めんこいなあ。めんこいなあ。(め
んこい／＼かわいい)」

と、ひ孫の頭や顔を撫でまわし、優
しい母親の眼に戻ります。いつもお土
産に持ってきてくれる大好きなフ
ァンタグレープを、ひ孫と一緒に飲むこ
とも楽しみの一つです。

「今が一番幸せ。昔は畑も田も作って
苦労した。本当にこんなに暖かい所
にいて今が一番幸せ。」

と、話すはるさん。はるさんの子煩
悩な人柄と、近くで安心して過ごせる
距離感が家族の絆を結んでいます。

今年のお正月は、初めて「特別養護
老人ホームみちのく荘」で過ごしま
した。昔の一家勢揃いのお正月風景
の初夢と、孫やひ孫に囲まれた施設
でのお正月がはるさんにとっての
「お年玉」。新春の景色の中で穏やか
な人生の時間が流れていきます。

記 / 品木 文子

あつたら
いいな!
から誕生しました。



2015年11月9日、「みちのく金谷デサ
ビスセンター」内に「めろめろマート」がオー
プンしました。「めろめろマート」は日用品やお惣
菜なども取り扱う、施設内の売店です。

近年、過疎化による地方のスーパーや商店の
廃業・撤退が原因で「買い物弱者」が全国的に増
加傾向にあります。「買い物弱者」とは、買い物
に行きたいと思っても家から店まで遠い、車が
ない、歩いて行けないなどの理由で買い物に困
難を感じている人のことです。

そんな中、「みちのく金谷デサ
ビスセンター」でも、「なかなか買い物にでられず困っ
ている。」「サービスの途中で買い物ができたら
いいのにな。」という声が聞こえてくるようにな
りました。

— 利用者の声に何とか応えたい —
まずはひとり一人のニーズを調べるため、ワ
ゴン販売を行いながら意見を募ることにしまし
た。結果、多くの利用者が思うように買い物がで
きずに困っている実情が浮かび上がりました。

▼アンケート結果(一部抜粋)
・家の近くに店が無く、車もないので買い物金額
と同額以上のタクシー代がかかってしまう。
・近くに店があってもかさばる物や重たい物は
自分で運べない。

売店の設置には課題もありましたが、利用者
の「あつたらいいな」と職員の「何とかしたい」と
いう思いにより、「福祉コンビニ・めろめろマ
ート」が誕生しました。

これまでタクシーを利用して遠方へ買い物を
していたという方からは、「めろめろマートが
できて大変助かる。洗剤や米などは重いので本
当に嬉しい。」と笑顔いっぱいのお声をいただ
いています。

「めろめろマート」では、お土産品やお歳暮や
お中元の取り寄せも可能です。今後も、食品から
日用品まで、幅広い商品を定期的に入れ替える
など、工夫を凝らしていきたいと思えます。



みちのく城ヶ沢フードセンターで調理されたお惣菜や、食品・日用品の「週替わりセールコーナー」も大好評です。

売上げベスト3
第1位 鱈缶・水煮・味噌煮
第2位 和菓子
第3位 チンしてごはん

当法人マスコットキャラクター／めろめろちゃん



新しいインドネシア人介護福祉
士候補生がやってきました!!
昨年12月9日、みちのく荘へEPA(経
済連携協定)第7陣インドネシア人介護福
祉士候補生のデyna・アンドリアニさん
(通称:アйнаさん)がやってきました。
当法人では2008年より外国人介護
福祉士候補生を受け入れており、現在デ
イナさんを含めたインドネシア人3名とベ
トナム人4名が、みちのく荘の各事業所で
日本語と介護の勉強に励んでいます。

インドネシア共和国スマトラ島のメダンからきました。よろしくお願ひします。

やさしい街づくりを応援しています。

し尿収集運搬業・浄化槽保守点検、清掃業
一般、産業廃棄物収集運搬業
下水道管渠清掃カメラ調査、下水終末処理場維持管理業

谷川環境衛生開発(株)
代表取締役社長 谷川 聡

本社: むつ市新町 41-1
TEL. 0175(22)2659 FAX. 0175(22)7783

快適な環境づくりのお手伝い

- 介護用品のレンタル・販売 (車いす・ベッド・リハビリ機器他)
- 住宅改修

株式会社 **シルバーサービス**
〒035-0033 むつ市横迎町 2-9-13
TEL 0175-22-9511

お家へのエネルギーの効率的な導入を助ける。経済・社会の発展に貢献します。

ENEOS グローブエナジー株式会社
URL: http://eg-energy.jp/

むつ支店: むつ市南赤川町10-27
TEL 0175-22-8320

社会福祉法人
青森社会福祉振興団

医療・介護ネットワーク 2016

http://www.michinokuso.jp

みちのく荘 検索



● むつ市十二林 11-13

- ◆ 特別養護老人ホームみちのく荘(定員 60名)
TEL 0175-23-1600 FAX 0175-23-1601
- ◆ グループホームまるめろ(全個室・定員 9名)
TEL 0175-23-0611 FAX 0175-23-1523
- ◆ ケアハウスみちのくグリーンリブ(全個室・定員 20名)
TEL 0175-23-0500 FAX 0175-23-1601
- ◆ みちのくデイケアセンター(一日型)
TEL 0175-23-0711 FAX 0175-23-1500

● むつ市十二林 17-1

- ◆ みちのくクリニック(内科)
TEL 0175-23-1171 FAX 0175-23-1172
- ◆ みちのくデイケアセンター(短時間型)
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-6019
- ◆ みちのく訪問リハビリテーションセンター
TEL 0175-23-1170 FAX 0175-23-6019
- ◆ みちのく十二林ショートステイ(全個室・定員 30名)
TEL 0175-23-1160 FAX 0175-23-0783
- ◆ みちのく訪問看護ステーション
TEL 0175-23-6000 FAX 0175-23-6019
- ◆ 関野準一郎記念 まるめろ美術館
TEL 0175-23-1600 FAX 0175-23-1601

● むつ市十二林 17-5

- ◆ むつ市地域包括支援センターみちのく
TEL 0175-23-7930 FAX 0175-23-7931

● むつ市十二林 11-13

- ◆ みちのくケアプランセンター(居宅介護支援事業所)
TEL 0175-23-7070 FAX 0175-23-7953
- ◆ みちのく訪問介護ステーション
TEL 0175-23-9100 FAX 0175-23-7953
- ◆ みちのく訪問入浴介護ステーション
TEL 0175-23-9100 FAX 0175-23-7953

● むつ市金谷 2-20-2

- ◆ 特別養護老人ホーム金谷みちのく荘(全個室・定員 29名)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782
- ◆ みちのく金谷ショートステイ(全個室・定員 11名)
TEL 0175-23-0781 FAX 0175-23-0782

● むつ市金谷 2-20-1

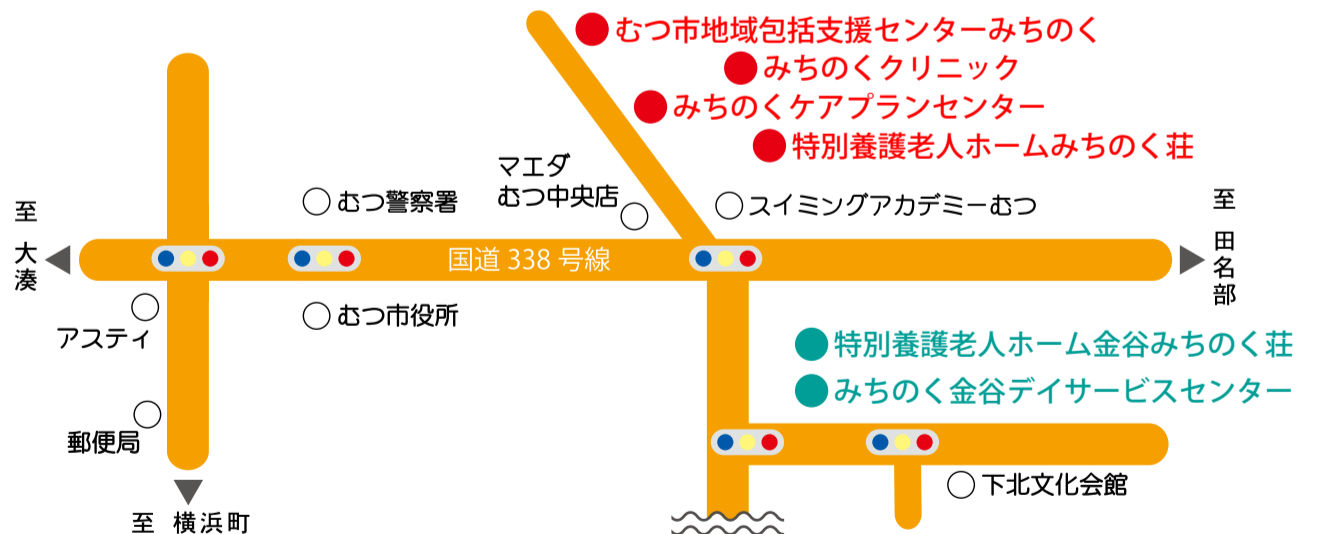
- ◆ みちのく金谷デイサービスセンター
TEL 0175-23-0771 FAX 0175-23-0761
- ◆ みちのく金谷デイサービスセンターまるめろ
TEL 0175-23-0772 FAX 0175-23-0762

● 城ヶ沢地区/むつ市城ヶ沢字砂川目 3-43

- ◆ みちのく城ヶ沢フードセンター
TEL 0175-34-9947 FAX 0175-28-3033

● 海外事業所/ベトナム・フエ市

- ◆ フエ事業所(国立フエ医科薬科大学内)



新春の挨拶

新春おめでとうございます。

昨年11月に安倍首相は、「一億総活躍社会」の考え方を示し、親などの介護のため会社を辞めなければならぬ人をなくするため「介護離職ゼロ」を掲げ、大都市圏を中心として既存計画に12万人分を上乗せし、特別養護老人ホーム等の介護施設の整備量を50万人分に拡大するための緊急対策を発表しました。

しかし、従来からの国の方針である在宅を中心とした「地域包括ケアシステム」推進との整合性や、昨年4月から介護報酬の大幅ダウンを受けて全国各地で多数の介護事業者が倒産している現実、そして何より介護現場における大幅な人手不足、等々の解消がないまま、「一億総活躍社会」

「介護離職ゼロ」が実現できるはずはありません。

日本の社会福祉は、日本国憲法第11条「基本的人権」、第13条「幸福追求権」、第25条「生存権」の保障を国に義務付けたものであり、国民ひとり一人が幸せになる仕組なのです。

そのためには、国の施策が真に個人を尊重し、生命・自由・幸福追求が尊重されることを願いつつ、当法人としても福祉現場の第一線で、市民の皆様と真正面から向き合いながら、「権利としての福祉」社会実現のため、従業員一同心をひとつにしな

がら、歩みつづけて参りたいと考えております。本年も宜しくお願ひ申し上げます。

社会福祉法人 青森社会福祉振興団
理事長 建部 玲子

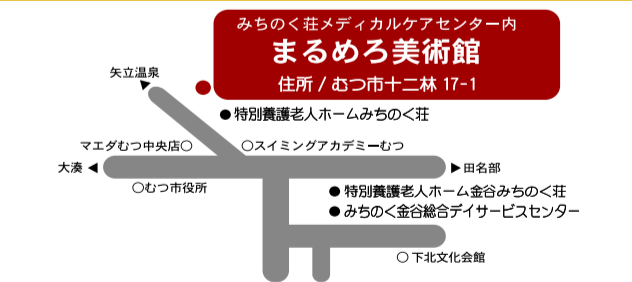
春の陽だまり

「パステル画とスケッチ画展」

期間/2016年1月29日～2016年5月17日



まるめろ美術館ご案内 開館時間/10:00～16:00
休館日/水曜・木曜・年末年始



やさしい街づくりを応援しています。

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社 **ニッシヨク**
NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目13-35
電話 (0175) **22-7222**
FAX (0175) **22-7081**

第10回下北地区子ども会
郷土芸能発表会

平成28年 2月7日(日)
13:00開演

下北文化会館大ホール

主催: 下北地区子ども会育成連合会
(むつ市中央公民館内) ☎24-1224
下北文化会館

NV350 CARAVAN
LIVシリーズアシヤンパ
3選タイプ

株式会社 **むつ日産**

むつ市大字田名部新字川目/内線本110-4 TEL 0175-22-2284

寄贈ありがとうございました!!

●吉田哲季様ケアハウスみちのくグリーンリブ入居者より、日頃大切にしていた200冊を超える蔵書を寄贈していただきました。

●株式会社トヨタレンタリース青森様より、社会福祉法人青森社会福祉協議会を通じて車椅子3台を寄贈いただきました。

●ジャムフレンドクラブむつ様より、段ボールでお菓子3箱、マンガ本等6箱、血圧計1台、棚2台を寄贈いただきました。

●寄贈品は当法人の各事業所で大切に使用させていただきます。皆様の心遣いに感謝申し上げます。